

年末年始休暇でリフレッシュ 長岡出張所に帰郷訪問



新潟地本（本部長 1陸佐 小見明之）長岡出張所（所長 2陸尉 櫻井正智）は、12月20日（月）、見附市出身 陸上自衛隊第2偵察隊所属 中澤勇樹陸士長と令和4年1月7日（金）、南魚沼市出身 海上自衛隊護衛艦「かが」勤務 種村歩乃花海士長2名の帰郷訪問を受けました。両名共に令和2年春に一般曹候補生で入隊した隊員であり、年末年始休暇で帰省し、元気な姿を見せようと雪が降り積もる寒さの中、長岡所を訪れてくれました。

所長と担当広報官小林2陸曹に温かく出迎えられ、中澤陸士長は「北海道は新潟よりも寒く、訓練も厳しいですが食べ物が美味しく毎日が楽しく充実しています。」種村海士長は「艦艇勤務は覚えることがたくさんあって大変ですが基本的に全てが楽しい！わからないことがあっても自分で勉強して覚えたり同僚が助けてくれて家族みたいな温かい職場です。」と2人共に入隊前とは見違えるほど心身共に成長した姿を見せてくれました。また友人と会った時にも自衛隊の魅力を話し「募集にも協力しています。」とも話してくれました。所長から「年末年始の休暇で親孝行や友人と過ごしてリフレッシュしてまた頑張ってください。機会があれば母校でも自衛隊のことを伝えてほしい。」と激励を受けて2名は長岡所を後にしました。

新潟地本は今後も入隊した隊員が帰郷した際に、その声を聞き発信するとともに母校訪問の協力を依頼し、各学校の皆様にも自衛隊をより身近に感じてもらえる広報活動を続けます。